

横浜市アマチュア無線非常通信協力会 理事会議事録

日 時：平成 22 年 4 月 4 日(土) 午後 5 時～6 時 40 分

場 所：県民センター R701

出席理事：斎藤・片山・川畑・鈴木・宮本・日暮・半田・日置(欠席:松永)

出席監事：なし(欠席:薄井、梅田)

出席顧問：なし(欠席:野村、鈴木)

その他出席者：鈴木選挙管理委員長、小野氏(理事候補者)、木村氏(理事候補者)、
宇田川氏(監事候補者)

冒頭、議長は鈴木副会長が、議事録作成係は日置理事がそれぞれ務める旨の確認
がなされた後、議長の進行により議事が開始した。

<議 題>

1. 次期理事・監事の立候補者について

鈴木選挙管理委員長より、別紙 1.に基づき、次の通り報告があった。

- ・ 次期理事・監事の立候補については、締切日までに、理事 10 名、監事 2 名の届出があった。なお、締切以降に理事 1 名の届出があったが、規定に従い無効とし、本人にも納得してもらった。立候補者は定員と同数であったので、規定により全員当選となり、その旨を会長に報告した。
- ・ 念のため、立候補者全員につき、コールサインの確認と当協力会メンバーであることの確認を行った。

上記報告に対して、斎藤会長から謝辞が述べられた。

議長より、上記報告を受けて次期会長の内定を本理事会で行いたいとの提案が出され、協議の結果、全員一致で斎藤現会長を内定することで承認された。

続いて、斎藤会長(次期会長内定)より、次期役員の役職・担当案について、別紙 2. に記載の通り考えている旨の説明があった。

2. 平成 22 年度総会の日程・付議事項等について

日置事務局長より、来る平成 22 年度総会の日程、場所、議案については別紙 3. の通りとしたい旨の説明があり、協議の結果、承認された。

なお、第 3 号議案の中で顧問任命についても報告を行うこと、その他の中で、会員の状況および区役所局の免許・無線設備についても報告を行うこととなった。

3. 平成 21 年度事業報告案、平成 22 年度事業計画案について

日置事務局長より、別紙 4.に基づき、平成 21 年度事業報告案について説明があり（今回より本部と支部に分けて事業内容を記載したことも含め）、協議の結果、一部修正の上、承認された。

続いて、斎藤会長より、別紙 5.に基づき、平成 22 年度事業計画案について説明があり、協議の結果、一部修正の上（片山副会長より提案のあった 2 つの本部事業を含め）、承認された。

4. その他

(1) 川畑理事より、前回の支部長会での協議内容についての報告があった。

(2) 宇田川氏より、横浜市長と当協力会初代会長との間で締結された覚書に基づき横浜市で環境事業局に設置されていた 1200MHz レピータ 2 台 (JP1YEJ) については、環境事業局の閉鎖に伴い下ろしたが、1 台は使用不可、もう 1 台は老朽化しており、修理も不可であることから、横浜市に連絡のうえ閉局としたい旨の提案があり、協議の結果、今度の総会で報告することとなった。

(3) 斎藤会長より、区役所局向けの新無線機については、横浜市との話合いに基づき、ハムランドに発注を行い、先日 2 区役所局分の無線機を取りに行ってきたが、電源が発注漏れとなっていることが分かったので、同品が届くまでは個人所有の電源を借用することとなった旨の報告があった。

(4) 日置事務局長より、今度の総会における担当を決めておきたい旨の提案があり、協議の結果、以下の通りとすることで承認された。

司会： 日置事務局長

議長： 宮本理事(立候補者がいない場合)

受付： 川畑理事、半田理事

書記： 片山副会長、日暮理事

閉会の辞： 鈴木副会長

以 上